

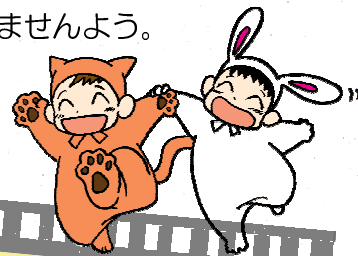
ぽかぽか通信

NO. 21 (2011. 1)

発行 いるまファミリー・サポート・センター

穏やかな初春をご家族でお迎えの事とお喜び申し上げます。

昨年は「暑」に代表される異常気象に悩まされました。初詣では、今年は穏やかな年になって欲しいと願いました。皆様も、ご家庭で今年の抱負などお話をされたかと思いますが、どんな決意をあらたにされましたでしょうか。ますます寒くなる折、サポートなどでお風邪を召されませぬよう。



H22年10月 提供会員講習会



手作りおもちゃの製作中



講義もよく理解しれます



保育室の様子

H22年11月 全体交流会 ～劇団 風の子九州～



中田の楽しい音のあそびです



参加者も遊びに挑戦中



みんな 身を乗り出して！

H22年11月 生涯学習フェスティバルでファミサポのPR



児童センターでは大きなオプシエが



いくつ進めたかな？



ここで止まったら魚つり



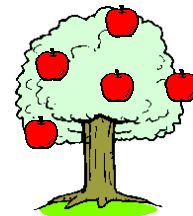
実施済みの事業です。

提供会員講習会が終わりました

～～沢山の仲間がふえました～～

10月18日(月)～25日(月)におこないました提供会員講習会が終了しました。

新たに13名の提供会員と7名の両方会員さんを迎えて、ファミサポの木が、また、一段と大きく育ちました。もっと太くしっかり根を張り、サポートの実が沢山実るように、皆さんと一緒に活動を充実させていきたいと思ひます。新しい会員さんも地域の中できっと大きな力となって下さる事と思ひます。



「障がいについての理解」で行われた「後だしジャンケン」簡単なのですがなかなか上手くいきません。「頭で分かっているけど、なかなか出来ない。障がいがある事はどういう事か、少しはわかっただけでしたか？」と講師のお話です。じゃんけんの後は受講者同士も打ち解け、とってもいいムードになりました。



講習会終了後に、新しく登録をされた会員さんから、講習会受講の感想を伺いました。(抜粋)

☆育児で頑張っているお母さんが30分でも1時間でもホッと出来る時間を持っていただけのお手伝いが出来たらいいと思ひます。

☆「お互い様」や「他人に対する思いやり」を再確認しました。

☆子どもと離れて、自分1人での行動も新鮮で、一生懸命お話を聞かせていただきました。同時に、大事なお子様を預かる責任の重さを感じています。利用会員の方と信頼関係を持って関わっていけるようにと気の引き締まる思いです。やはり、他人のお子さんを預かるのは違うのだということ、改めて感じるようになりました。利用会員さんが安心して預けてくださるよう出来る範囲で頑張りたいと思ひます。

皆さんの意欲をととても嬉しく思ひました。



全体交流会

～～お芝居に大人も子どもも夢中になりました～～

11月27日(土)に沢山の会員と、市内で子育て中の方に集まっただけ、全体交流会の観劇を楽しみました。申し込みの電話で「1歳の子どもですが大丈夫でしょうか」という問合せが沢山ありますが、「小さくても感動は伝わりますよ」とお答えをしています。

大人が感動をした事を、子どもに伝えていくことは大切な事だと思ひます。これからも子育てしている方達が、沢山の感動と出会えますように！



お母さんのお膝の上でしっかりと見ています。

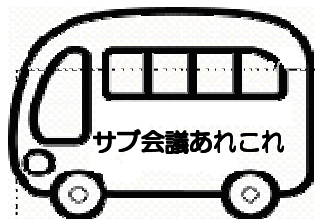
万燈まつり

～～FUN-GOマッシュェに参加をしました～～

「FUN-GOマッシュェ」は万燈まつりで子ども達が楽しく遊べる広場を開催しています。「子ども達にとって、1日楽しく遊べる思い出に残るお祭りにしたい」そんな気持ちをもった有志が集まって運営しています。

ファミサポは、昨年に引き続き巨大あみだくじの運営に参加しました。大人も楽しめるコーナーもあります。来年は、是非、彩の森公園まで足を伸ばしてください。ボランティアのお手伝いも大歓迎です。





送迎のみのサポート謝礼について

送迎のみの謝礼については、「**週1回以上の利用**」の条件がある為、毎週1回以上利用すれば、30分以内のサポートは350円になりますが、週1回にならないと700円になってしまいます。その為、利用会員・提供会員それぞれから「謝礼の計算が分かりにくい」「月末にならないと清算できない」「同じサポートなのに、謝礼が変わるのは納得できない」等の声が出ています。その事について、サブ・リーダーさん達の意見を伺いました。

皆さんの声をもとにして、他市の状況等をみながら、皆さんが分かりやすい謝礼の基準を考えていきたいと思えます。



週1回、習い事の送迎をしているけど、毎週サポートのある方は1回が350円だけど、1回休みで、月3回になってしまうと謝礼が700円に高くなるのよね。同じサポートなので謝礼がとてもしにくいわ。

サポートそのものは30分で終わるので350円いただいているけど、実際に家を出てサポートが終わって帰るまで、1時間15分位かかるのよ。

利用している方に理解していただけたらうれしいわ。

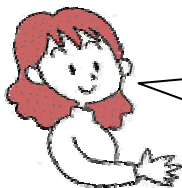
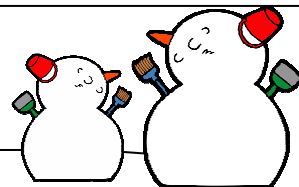
出産の時に、上の子どもを保育園に送迎しています。350円にするには3ヶ月以上利用しなければいけないので、その為に3ヶ月頼んでいる人もいます。

出産はお金がかかるので、必要な時だけ利用出来るようになったらいいのではないかしら。



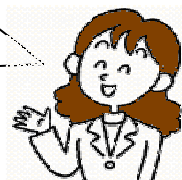
援助活動Q&A

依頼がありませんが・・・

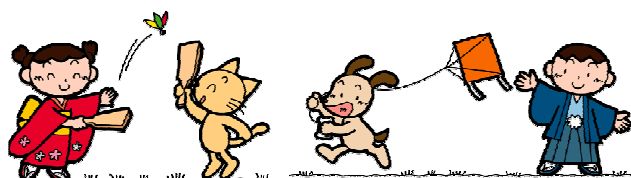


Q 子育てのお手伝いをしたくてファミサポに登録をしたのですが、実際の依頼がありません。

A すみません。センターではなるべく沢山の方に声をおかけしていますが、利用会員の中には、すぐにサポートが必要な方ばかりでなく、近くに身内もないので、ファミサポをとおして地域に子育てを頼れる方がいるだけで安心できるという声を沢山聞いています。提供会員の存在が利用会員さんの中で心強い味方になっているようです。温かく見守っていただくと嬉しく思います。



ファミサポのサポートは登録をしていないと利用できません。いざという時の為に登録しておく事をお勧めしています。



ファミサポ日記

イラスト/おおいなみ



安心・安全なサポートをする為に ~事故から学ぶ~

昨年末、静岡県で「保育ママ」が目を離した際に、預かっている子どもが車のパワーウィンドウに首を挟まれて、意識不明になるという大変痛ましい事故が起きてしまいました。安心・安全な活動をするために、もう一度、皆さんと身近にある危険について、この事故から学び、見直したいと思います。



1 こどもから目を離さないようにして下さい

今回、預かっていた保育士は後部座席に子どもを移動させ、運転席で自分の用事をしていたとの事です。目を離したわずかの時間の事だということでした。事故が起きてしまうのはほんの一瞬です。預かる子どもの日頃の様子分かっていると思っても、目を離す時間を作らないようにしましょう。当たり前ですが、改めて意識をして活動しましょう。

2 事前打合せで決まった事以外は行わないで下さい

事故では子ども達がフライドポテトを食べたがったために、ファーストフード店に立ち寄ったとなっています。事前に保護者と打合せに無かった活動を行うことは、予期しない事態が起きて、事故へつながる可能性が出てきます。預かるお子さんを守るためにも、提供会員さんを守るためにも、善意からだとしても、事前打合せに無い行動は行わないようにしましょう。

3 チャイルドシート・チャイルドロックは忘れないで下さい

パワーウィンドウ・車のドアは子どもが操作できないようにロックをしておきましょう。

イベントのお知らせについて

健康福祉センターまつり

3月13日(日) 午前10時~午後2時30分 健康福祉センターにて。楽しい遊びを考えています。是非、遊びに来て下さい。



会員研修会の日程について

日程が変更になり、1月28日(金)になりました。お間違えないようご注意ください。

問合せ・申込み先

いるまファミリー・サポート・センター

〒358-0003

(入間市社会福祉協議会内)

入間市豊岡4-2-2

TEL 2964-2666

FAX 2963-1072

<http://www.iruma-shakyo.or.jp>

e-mail: famisapo@iruma-shakyo.or.jp

